



カタカタ通信

第42号

「さよならカブトムシ」

2022年10月3日

7月に成虫になり、約3か月間カブトムシの展示をしていました。そして9月も終盤、だんだんとカブトムシたちが寿命を迎え始めました。

大きなケージは飼育員（しみじい）の手作りのです。ケージが大きいおかげか9月に入る前にはみんな死んでしまうかと思っていましたが、9月末まで長生きしてくれました。まだ頑張っているカブトムシもありますが、大きなケージは撤去しバックヤードでのんびり過ごしてもらっています。

カブトムシは天空の里に遊びに来てくれた子どもたちにもとても人気で、いなくなってしまうと少し寂しい気持ちです。

短い期間でしたが展示することができてよかったと思います。

ありがとうカブトムシ



お手製の大きなケージ



カブトムシ

天空の里 鴻巣市コウノトリ野生復帰センター

飼育担当：かんちゃん